

新人職員 座談会

出席者



作業療法士
浅野 克俊



医療相談員
荒澤 はるか



介護福祉士
佐藤 彩



理学療法士
鈴木 順子



保健師
竹内 沙織

前向きに 初心を忘れず

フレッシュな、まなざしだから
素直に物事を
とらえることができる。

「フレッシュ発言その①」

—新人研修も終わり、周囲が見える
ようになりました。愛全
病院の印象はどうか？

荒澤 組織の力が大きく地域に根
ざした病院だと感じました。

浅野 とても大きな病院だと思い
ました。それとリハビリの職員が多く
て驚きました。

鈴木 病院の雰囲気が統一され
た内装でとても綺麗ですね。病
院らしくなくて優しい感じになっ
ていると思いました。

佐藤 愛全病院で病院に対する
私の概念は完全に変わりました。
病院と言えば壁やシーツ等のリネ
ンは白が多いと思っていたのですが、
愛全病院は壁紙が花模様で、リネ
ンがピンクやページでとても明る
くて素敵。

竹内 私もそう思いました。家庭
的で落ち着いた雰囲気があるのね。
病棟内の雰囲気もスタッフの方々も
とても明るい。

鈴木 そうなの。入院生活って不
安や焦燥感で精神的に落ち込み
やすいですね。そうした不安を環
境面を整えることで軽減していま
すよね。

竹内 それと、全体的に活気もあ
りますよね。高齢者や認知症の方
も多いので大変なこともありますが、



病院内の雰囲気が良いから患者
さまの笑顔がたくさんあって、心が
とても安らぐの。

荒澤 内容も濃いですよ。愛全
病院を中心に、地域内に特別養護
老人ホームや、介護老人保健施設
がありますが、お一人おひとりの患
者さまに終始責任を持った対応を
していますものね。

浅野 そして私達新人に対し先
輩は技術や知識、社会人としての
心構えを教えてください。ここは
仕事場というだけでなく、自分自身
が成長させてもらえる大切な場だ
あることを感じますね。

「フレッシュ発言その②」

—うーん、皆さん短期間でよく見
てらっしゃる。頼もしい限りです。
すでにこの仕事の魅力ややりがい
を感じているのでは。

荒澤 私は1ヵ月間、病棟内で介
護研修をいたしまして、現在は医
療相談員としての業務に就いてお
ります。毎日の仕事の中で常に感
じていることは、人と関わる仕事
の責任の大きさです。でも、その「人
と関わる」仕事に限らない魅力で
すし、同時にやりがいにも通じてい
ますね。

鈴木 私の場合、患者さまのリハ
ビリを担当させていただいて間もな
いのですが、実際に治療させてい
ただいて何よりも嬉しいのは患者さ

まから「昨日より良くなったみたいだ
よ」っておっしゃっていただくこと。
もの凄く励みになりますしもっと頑張
ろう(笑)と思う。

竹内 私、とても幸せだと感じるこ
とがあるんです。それは、先輩から
丁寧で熱い指導をいただく時。で、
今は保健師として患者さまやご家
族の方々に関わりながら看護を学
んでいます。そしてもう一つ嬉しい
ことは、患者さまが在宅退院を目指
して頑張っている姿を見ること。私
自身の励みにもなるんです。

浅野 私にとっての仕事のやりが
いと魅力は患者さまにとって何が
一番良い治療法なのかを、自分自
身で考えてゆくこと。勿論そのため
には幅広い知識と技術が求められ
ます。これはもう現場の経験をとく
さん積んでいらっしゃる先輩の方
々に教を請い、ご指導いただき、し
っかり身につけてゆくことだと思っ
ています。テキパキ動かれる先輩
に憧れちゃいますよね(一同大き
うなづく)

佐藤 浅野さんの気持ちとても良
く分かります。先輩を見て早くあ
うなづく。先輩を見て早くあ
うなづく。先輩を見て早くあ
うなづく。

荒澤 この席の全員の願望です
よね(笑)頑張るぞ!

浅野 見事に5人の職種が違うけ
ど、目的は一つだからね。

佐藤 本当にそうですね。私は介
護福祉士として患者さまの身の回
りの環境を整えたり、直接的に介
助をしておりますが、環境の整備は
より良い療養生活をしていただく上
で大切なことだと思っていますし、
患者さまとの触れ合いもとても大事。
改めて「ありがとう」という言葉の
重さを感じましたねー。

「フレッシュ発言その③」

—皆さんの夢や今後の抱負は？

竹内 学生時代に学んだことと臨
床の違いに戸惑うこともあります
が、私にとって日々看護の積み重
ねてが勉強ですし、私の成長の場
でもあります。少しずつ病棟の雰
囲気にも慣れてきましたので、今
後も各職種の方々と連携を大切
にしたい。そして、良い看護を提
供できる保健師になりたいです
ね。

荒澤 私は医療相談員の業務に
対し、常に誠実でありたいです
ね。思いやりも笑顔も大切で
すし、他の職種への理解を深め、
組織の中でチームとして連携し
てゆく姿勢を大切にしたい。そ
して、自分の職業に真摯に取り
組んでいきたいと思っ

ております。

浅野 愛全会にはとてもさまざまな
施設がありますから、多くのこと
を吸収したい。そして専門の技
術を身につけることができたら良
いかなーと思います。私の夢は患
者さまから笑顔を引き出せる作
業療法士になることです。

竹内 こうしてお話をしていると皆
さんが前向きなのが素敵ですよ
ね。絶対連携してやっていきま
すね。なんだか活力が湧いてき
ました。

鈴木 同期の桜ですね。助け合
いながらプラス思考で…ね。

佐藤 現在指導いただいている
先輩のように患者さまのちょっと
した事に気づいたり、相手の気持
ちをいち早く組みとり、支援して
いけるようになりたいですね。そ
して安心して療養していただける
環境を整え、介護ができるよう
になりたい!

鈴木 リハビリテーションという
仕事も皆さんの仕事と同じように
決して簡単なものではないでしょ
うし、困難なことに苛まれる事
もあると思います。だからこそ成
長できると思うの。大事なことは
笑顔と成長させてもらっている
感謝の気持ちを忘れないで、努
力することなんじゃないかな。

「先輩からのメッセージ」

宮 由佳梨

●看護師(1-5病棟) ●平成18年入社

新入職員の皆さん、少しは職場に慣れた
でしょうか？皆さんも新しく覚えること
が多く、大変なことも多いと思
いますが、まずは笑顔で挨拶を頑
張ってみてください。笑顔は返して
くれる患者さまも多いはず。無理
せず楽しみを見つけながらお互い
に頑張りましょう。

片岡香織

●作業療法士(リハビリテーション部) ●平成15年入社

緊張している新人の皆さんを見ると、
自分の入社当時の思い出が蘇ります。
分からないことは自分の中だけで
解決せず、何でも先輩に相談して
ください。業務に慣れるまでは慌
しいと思いますが、体調には十分
気をつけてください。皆さんの活
躍を、楽しみにしています。